

一般社団法人静岡県設備設計協会
平成29年度第6回理事会議事録

- 1 開催場所 一般社団法人静岡県設備設計協会事務所
- 2 開催日時 平成30年3月9日（金）午後3時～午後5時45分
- 3 現在理事数及び定足数 現在数7名、定足数4名
- 4 出席理事 植田賢司、神谷保孝、名波睦生、山森繁、
佐野富士雄、甲斐裕士、杉山敬
- 5 出席監事 中村健一、村松宏
- 6 その他出席者 川端猛真、辻信之、市川倫代
- 7 決議事項
 - (1) 第1号議案 第6回定時総会について
 - (2) 第2号議案 平成30年度事業計画について
 - (3) 第3号議案 平成30年度各委員会事業計画について
 - (4) 第4号議案 平成30年度収支予算について
 - (5) 第5号議案 会員の入会審査について
- 8 協議事項
 - (1) 小中学校空調設備設置整備提案書について
 - (2) 協会年会費について
 - (3) 「天野顧問を囲む会」について
 - (4) 西部地区会の事業予算について
- 9 報告事項
 - (1) 日設事連関係報告事項について
 - ・日設事連広報委員会委員の推薦について
 - ・国土交通省営繕部～BIMの現況に関するアンケート協力について
 - ・第2回指定代表者会議及び新年の集いについて
 - ・「設計業務及び工事監理等業務に係る実態調査」に関する質問票の受付について
 - ・(一社)愛知県設備設計監理協会新事務局長就任について
 - (2) 業務執行理事の職務執行状況報告について

- (3) 国土交通省中部地方整備局営繕部との意見交換会について
- (4) 会員の入会について
- (5) 委員会報告について
- (6) 地区会報告について
- (7) 協会経理について
- (8) その他
 - ・関係団体等の招待等案内と出欠席について
 - ・設備設計・監理受注報告実績について
 - ・静岡県議会議員補欠選挙立候補者の推薦状について

10 会議の経過概要及びその結果

(1) 開会

司会者の山森繁専務理事から開会が宣せられた。

なお、山森繁専務理事から、これまで当協会の理事会では決議事項と報告事項の2つからなっていたが、今回より協議事項を設けて、より良い協会運営ができるようにしたことの説明があった。

(2) 会長挨拶

植田賢司会長から挨拶がされた。

(3) 定足数確認

山森繁専務理事から、本日の出席理事は7名で定款第32条の規定に基づき定足数の充足を確認し理事会が成立していることが報告された。

(4) 議長及び議事録署名人

山森繁専務理事から、議長には定款第31条の規定に基づき植田賢司会長が当たること、及び議事録署名人には定款第33条の規定に基づき植田賢司会長と、中村健一監事、村松宏監事になることが報告された。

(5) 議事

〈決議事項〉

① 第1号議案 第6回定時総会について

議長は、山森繁専務理事に説明を求め、山森繁専務理事より資料に基づき説明があった。

日時：平成30年5月18日(金)業務執行理事会 14:30～15:30 総会 15:30～17:00 懇親会 17:00～19:00

会場 クーポール会館 司会は総務委員長とする

懇親会会費は6,000円 受付業務に総務委員が2～3名当たること等

議題と開催通知先についての説明があり、開催通知を出す来賓について、資料に提示された来賓以外に出した方が良いと思われるところを聞き、追加のないことを確認した。

当日の業務執行理事会は、業務執行理事に定時総会及び懇親会の司会者の杉山

敬総務委員長を加えて定時総会等の運営について話し合うことを確認した。
第1号議案の第6回定時総会については、総会までにもう1回理事会を開催するので、次回の理事会で決議を行うこととした。

議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員異議ないことを確認し承認された。

② 第2号議案 平成30年度事業計画について

議長は、山森繁専務理事に説明を求め、山森繁専務理事から説明があった。

これまでの事業計画とほぼ同様の内容であるが、新たに加える事業等があれば積極的に取り入れていきたいとの説明があった。

議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員異議ないことを確認し承認された。

③ 第3号議案 平成30年度各委員会事業計画について

議長は、山森繁専務理事に説明を求め、山森繁専務理事から説明があった。

各委員会・地区会別に来年度の事業計画とその事業に必要な予算額について、各委員長に確認を行い、了承を得た。

議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員異議ないことを確認し承認された。

④ 第4号議案 平成30年度収支予算について

議長は、山森繁専務理事に説明を求め、山森繁専務理事から説明があった。

29年度と30年度の予算を比較して、30年度は設備協会との共同事業で視察研修を行うこと、5団体の新年会が無くなったこと、会員交流会は日帰りとしたこと等についての説明があった。

収入に対して、支出が29万余上回っているが、不足分は、29年度の繰越金を使う予定であるとの説明があった。

村松宏監事より、事業活動支出積算表(管理費支出)の中の積算根拠のデジタル複合機に係る費用の表示について、中科目が印刷製本費のデジタル複合機使用料をデジタル複合機カウント料に、賃借料のデジタル複合機をデジタル複合機リース料に、委託費のデジタル複合機保守料をデジタル複合機メンテナンス料に書き換えた方が分かりやすいのではとの意見があり、出席理事の承認を得て、次回理事会で修正後の予算書を確認することとした。

植田賢司議長から、再来年度の東海・北信越ブロック協議会を静岡県で開催すると内々に聞いている。正式な決定は来年度の秋頃になると思うが、お金の掛かる事なので今から心に留めて予算執行をしていきたいとの意見があった。

議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員異議ないことを確認し承認された。

⑤ 第5号議案 会員の入会審査について

入会申込の最初の連絡が植田賢司会長のところにあったことから、議長から説明があった。

議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員異議ないことを確認し承認された。

〈協議事項〉

① 協議事項1 小中学校空調設備設置整備提案書について

議長は、山森繁専務理事に説明を求め、山森繁専務理事から各地区の状況について各地区幹事長に聞いた。

佐野富士雄東部地区幹事長から、東部地区では富士市で動きがあるがまだ具体的にはない状況である。

川端猛真中部地区幹事長から、中部地区では静岡市教育委員会の教育施設課に伺ったこと、今後3年間掛けて市内128校1480教室に空調設置の予定があること。工事時期は未定で来年度検討予定であること。

方式は、在来方式、PFI方式、混合方式の3方式を検討する予定。

国費を使うのでリース方式は行わない。

辻信之西部地区幹事長から、西部地区では浜松市でPFI導入可能性調査を開始した。三菱UFJリサーチ&コンサルティングが5月末納期で担当。

とそれぞれの状況について説明があった。

また、2月6日の静岡新聞から、県教委は来夏までに特別支援校教室に空調を整える方針であることの説明があった。

協会としては、資料にあるような「公立小中学校普通教室空調設備導入について」と題した案内書を、各役所に広報誌「風とあかり」を送付する際に、添付して送りたいと考えている。

議長から、この話は大きなものであるので次回の理事会の時に具体的に協議していきたいとの意見があった。

議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員異議ないことを確認し承認された。

② 協議事項2 協会年会費について

議長は、山森繁専務理事に説明を求め、山森繁専務理事から説明があった。

全国の協会の年会費がどの位かというのを一覧表にしたが、年会費が5万円程度を境に高いところは会員が多く、また事務局や事務員を有しており、事業活動も活発に行っているところが多く、年会費が安いところは会員があまり多くなく、事務局は会員の会社内等に置き、事務員を有していないところが多く、事業活動はあまり活発でない傾向がある。

当協会は、全国的には会員が多く、事務局も事務員も有し、事業活動も活発である。現在の会費から1万円程度下げることが出来ない事は無いが、もし

足りなくなった時に金額を上げることは難しくなる。

出来れば現在の会費額を継続していきたいと発言があった。

来年度(平成30年度)の会費については、平成29年度と同様の正会員は7万円(日設事連会費2万円、当協会会費5万円)賛助会員は4万円とし、会費請求書を4月1日に送付、会費納入期日を4月末日とするとの説明があった。

議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員異議ないことを確認し承認された。

③ 協議事項3 「天野顧問を囲む会」について

議長は、山森繁専務理事に説明を求め、総務委員会で協議した内容について杉山敬総務委員長に説明を求めた。

総務委員会での検討内容は、「天野顧問を囲む会」については、天野先生のご都合を考えるとあまり長い時間を割くことは難しいと思うので、多くの会員が出席できて天野先生も出席しやすい形としたい。冬に会員交流会があるので、同じような形で夏に「納涼会」のような形で行ったらどうか。また、特別委員会での提案事項の一つにあった、社員同士の交流を「納涼会」で同時に行えたら良いのではないか。という意見があったと説明があった。

山森繁専務理事から、天野先生からの了解も得ているので、開催の方法は総務委員会で検討してもらい、また理事会で決めていってはどうかとの意見があった。

議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員異議ないことを確認し承認された。

④ 協議事項4 西部地区会の事業予算について

議長は、辻信之西部地区幹事長に説明を求め、辻信之西部地区幹事長から、西部地区会では、来年度事業について検討をしたが、以前はボランティアや市民相談会等を行ったが、あまり集まりが良くなかったので西部地区の賛助会員との親睦会を行いたいとの案が出た。

その予算として10万円を見ていただきたいという案であると説明があった。この案に対して、賛助会員との親睦を深めることをやっていただくのは大変良いことだと思うが、中部地区でのセツビクラブと同じ様な会と考える。セツビクラブは参加者の会費で賄っている所以西部地区でも参加者の会費で行ってもらいたい。という意見があった。

辻信之西部地区幹事長からは、その旨了解を得た。

議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員異議ないことを確認し承認された。

〈報告事項〉

① 報告事項 1 日設事連関係報告事項について

議長から日設事連関係報告について説明があった。

(1) 日設事連広報委員会委員の推薦について

前回の理事会で、当協会からは甲斐裕士広報委員長を推薦することとし、愛知県協会に報告した。その後、東海ブロックの来年度の広報委員は愛知県協会から委員を出すことに決定した旨の報告があった。

(2) 国土交通省営繕部～BIMの現況に関するアンケート協力について

国交省から全国で200社程度の回答を得たいとの要望から当協会でも5社の回答を日設事連に送ったこと。

(3) 第2回指定代表者会議及び新年の集いについて

平成30年1月30日(火)に東京如水会館にて開催された。

日設事連のHPに建築物省エネアシストセンター(設計・工事監理の相談窓口)を設置するので活用してもらいたい。

(4) 「設計業務及び工事監理等業務に係る実態調査」に関する質問票の受付について

国交省において業務報酬基準(告示第15号)の改正に向けた検討が進められており、改正に必要な基礎データを得るために各单位会の会員事務所に実態調査の協力願いがあったが、該当する事務所について機械と電気の両方をやっていないとアンケートの対象外となる文書内容であったため、静岡県は対象外になると思う。

(5) (一社)愛知県設備設計監理協会新事務局長就任について

3月1日より中右事務局長の後任として藤井英雄氏が着任した。

以上5項目について、議長が説明を行った。

議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員異議ないことを確認し承認された。

② 報告事項 2 業務執行理事の職務執行状況報告について

議長は、山森繁専務理事に趣旨説明を求め、山森繁専務理事から業務執行理事の職務執行状況報告の根拠(法律及び定款)及び報告期間について説明がされた。

その後、順次、植田賢司会長、神谷保孝副会長、名波睦生副会長、山森繁専務理事からそれぞれ職務執行状況の報告がされた。

議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員異議ないことを確認した。

③ 報告事項 3 国土交通省中部地方整備局営繕部との意見交換会報告について

議長は、自らが出席したことから議長から説明があった。

意見交換会では、各県協会における状況の報告、中部地方整備局からの情報提供等があった。

各県の「協会の概要と現況について」の資料をご覧いただき現況について理解をして頂きたいとの説明があった。

議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員異議ないことを確認した。

④ 報告事項4 会員の入会について

議長は、山森繁専務理事に説明を求め、山森繁専務理事から説明があった。賛助会員として1月に相互電池産業(株)浜松事務所とブリヂストン化工品ジャパン(株)の2社が入会したことを説明した。

議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員異議ないことを確認した。

⑤ 報告事項5 委員会報告について

議長は、杉山敬総務委員長、佐野富士雄技術委員長、甲斐裕士広報委員長に説明を求め、順次説明がされた。

総務委員会報告

- ・会員交流会を12月8日(金)にホテルアソシア静岡にて開催し、出席者は86名であった。
- ・第1回総務委員会を2月23日(金)に開催し、「天野顧問を囲む会」、来年度の会員交流会等について検討した。
- ・会計報告

技術委員会報告

- ・共同事業技術講習会を2月9日(金)に開催した。
出席者 県・市 5名、設備設計協会22名、設備協会39名
合計66名であった。
- ・会計報告

広報委員会報告

- ・来年度の委員会を4月に開催予定
- ・会計報告

以上の報告について議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員異議ないことを確認した。

⑥ 報告事項6 地区会報告について

議長は、佐野富士雄東部地区幹事長、川端猛真中部地区幹事長、辻信之西部地区幹事長に説明を求め、東部地区会から順次説明があった。

- ・東部地区会
1月17日(水)に第2回地区会を開催。

次年度の地区会の予定、理事会・委員会報告を行った。

・中部地区会

1月20日(土)に第5回地区会を開催。

理事会・委員会の報告を行った。

市町の小中学校空調設置計画に伴う対応について報告。

その他報告。

・西部地区会

3月1日(木)に第5回地区会を開催

西部地区学校空調の状況について。

事業・ボランティア活動等計画について。

国交省との意見交換会報告。

委員会報告。

議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員異議ないことを確認した。

⑦ 報告事項7 協会経理について

議長は、山森繁専務理事に説明を求め、山森繁専務理事から説明がされた。

2月末日現在で250万円程残高がある。

各月毎の出納帳があるので詳細についてはそれぞれで確認をお願いしたいとの説明があった。

議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員異議ないことを確認した。

⑧ 報告事項8 その他

・関係団体等の招待等案内と出欠席について

議長は、山森繁専務理事に説明を求め、山森繁専務理事から説明がされた。

議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員異議ないことを確認した。

・設備設計・監理受注報告実績

議長は、山森繁専務理事に説明を求め、山森繁専務理事から説明がされた。

この報告については、受注した者が協会に報告することになっているが、中々報告が来ないのが現状である。今後は、現在月別の実績報告となっているが、市町別にして理事会の資料としていきたいとの提案があった。

議長からは、受注したら必ず報告するように各地区会に伝えて欲しいとお願いがあった。

議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員異議ないことを確認した。

・ 静岡県議会議員補欠選挙立候補者の推薦状について

議長は、山森繁専務理事に説明を求め、山森繁専務理事から説明がされた。過日に自民党県会議員が来所され、函南選挙区で補欠選挙が行われるが自民党公認候補の土屋学氏について推薦状を出してもらえないかとの依頼があった。そこで天野顧問とも相談して推薦状を出すことにした。推薦状は事務局で作成し、自民党事務局へ送付したことの報告があった。

議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員異議ないことを確認した。

議長は、以上で平成29年度第6回理事会の議事のすべてを終了したことを宣言し、議長職を解いた。

(6) 副会長総括

名波睦生副会長から今回の理事会の総括がされ、出席者は検討内容の確認をした。

(7) 閉会

山森繁専務理事から閉会が宣せられ、午後5時45分に散会した。

11 添付資料

(1) 平成29年度第6回理事会次第

以上、この議事録が正確であることを証するため議長及び議事録署名人において、次に記名押印する。

平成30年3月9日

議 長 会 長 植田 賢司
(代表理事)

監 事 中村 健一

監 事 村松 宏